

ウクライナ危機後の世界

ウクライナ危機は世界の対立と分断の深刻さと同時に、各国・地域の経済が互いに後戻りできないまでに依存し合っていることを印象付けた。

エネルギーや原材料、食料などの価格上昇が、人々の生活やビジネスを直撃している。

これからの世界はどう変わるのか。分断を深めブロック化するのか、あるいは経済を軸に再び統合・グローバル化に向かうのか。

私たちは何に注意を払えばよいのだろうか。

ロシアの主要国別輸出入 (2020年)

輸出入ともに中国が最大の相手先

輸出	構成比	輸入	構成比
中国	14.6%	中国	23.7%
オランダ	7.4%	ドイツ	10.1%
英国	6.9%	米国	5.6%
ドイツ	5.5%	ベラルーシ	5.4%
ベラルーシ	4.7%	イタリア	4.4%
トルコ	4.7%	フランス	3.5%
カザフスタン	4.2%	韓国	3.1%
韓国	3.7%	日本	3.1%
米国	3.2%	トルコ	2.2%
イタリア	3.0%	カザフスタン	2.2%
日本	2.7%		

出所：「2021年版 ジェトロ貿易投資白書」

日本のロシアとの貿易 (2021年)

輸送用機器 54%、一般機械／電気機器 27% など

8,600 億円



日本



ロシア

1兆5,500 億円

鉱物性燃料 61%、非鉄金属・鉄鋼 23%、食料品 9% など

出所：財務省 通関統計を元に日外協作成